

事務事業実績測定調書

R4調書番号 128

事務事業名称	国民健康保険運営協議会運営事務										
測定年度	2022(R4)年度			部	市民生活部			課	国民健康保険課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標		2.健やかに、生きがいを持って暮らせるまち								
	施策目標		6.誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち								
	実行計画名										

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的內部管理事務
事業期間	不明		年度	～	年度まで
根拠法令等	国民健康保険法、枚方市国民健康保険条例				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称	国民健康保険運営協議会				
事業対象	メインターゲット	国民健康保険運営協議会			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	国民健康保険運営協議会が円滑に運営できない。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	国民健康保険運営協議会が円滑に運営できる。				
事業概要	協議会の開催は年2回程度で、市長からの諮問事項および国保事業の運営状況などについて審議・協議を行う。 委員構成(定数20人・任期3年):被保険者代表6人、保険医・薬剤師代表6人、公益代表6人、被用者保険代表2人				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)				
指標設定	指標説明													
	指標種類													
	指標数値	目標 (見込み)												
		実績												
	達成度													

3. 人員体制 (人)

	R4実績
正職員	0.50
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	19.50

(千円)

4. 決算額

		R2決算額	R3決算額	R4決算額	(参考)R4予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	3,988	3,929	3,906		
	会計年度任用職員	0	0	0		
	特別職非常勤	297	0	0		
	附属機関委員	0	316	297		
	人件費計	4,285	4,245	4,203		
物件費計	0	2	0	5	0.0%	
歳出計	4,285	4,247	4,203			
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	0	0	0	0	
一般財源（物件費に充当されるもの）	0	2	0	5		

5. 総括的分析

総括的分析	令和4年度の協議会開催実績は2回(9月・2月)で、対面での開催を行った。 国民健康保険に係る状況の報告、国民健康保険制度改正に係る内容の報告や、令和5年度の保険料賦課総額等について諮問を行い、答申を受けた。
-------	--

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	今年度も9月および2月の協議会開催を予定している。

事務事業実績測定調書

事務事業名称	国民健康保険特別会計繰出金事務										
測定年度	2022(R4)年度			部	市民生活部			課	国民健康保険課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標	2.健やかに、生きがいを持って暮らせるまち									
	施策目標	6.誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち									
	実行計画名										

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明		年度	～	年度まで
根拠法令等	国民健康保険法、枚方市国民健康保険条例、枚方市国民健康保険条例施行規則				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	75歳未満の市民で他の医療保険の被保険者・被扶養者でない人(生活保護受給者を除く)			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	職場等のいずれの健康保険にも加入していない市民は国民健康保険に加入しなければならない			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	国民健康保険を適正に運営し、加入者に対する医療給付を行うとともに健康の保持増進のための取り組みを推進できている				
事業概要	国保特会への法定繰入分として、保険基盤安定制度(保険料軽減分、保険者支援分)、国保財政安定化支援事業、出産育児一時金、事務費について繰出しを行う。				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)			アウトプット (活動結果)			インプット (活動)			
指標設定	指標説明										
	指標種類										
	指標数値	目標 (見込み)									
		実績									
	達成度										

3. 人員体制 (人)

	R4実績
正職員	0.30
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

(千円)

4. 決算額

		R2決算額	R3決算額	R4決算額	(参考)R4予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	2,791	2,357	2,344		
	会計年度任用職員	0	0	0		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	2,791	2,357	2,344		
	物件費計	3,718,946	3,734,253	3,888,928	4,155,459	93.6%
	歳出計	3,721,737	3,736,610	3,891,272		
歳入	国庫支出金	436,804	499,459	457,252	457,640	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	府支出金	1,471,791	1,476,678	1,570,184	1,699,743	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	553,580	555,632	555,727	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	1,908,595	2,529,717	2,583,068	2,713,110	
	一般財源（物件費に充当されるもの）	1,810,351	1,204,536	1,305,860	1,442,349	

5. 総括的分析

総括的分析	<p>累積赤字額については、平成29年度においてすべて解消することができた。</p> <p>令和4年度について、大阪府国民健康保険運営方針を踏まえ、法令や国の通知等に基づかない一般会計からの繰入れは行っていない。</p>
-------	--

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	引き続き、法令や国の通知および令和6年度に改定される大阪府国民健康保険運営方針等と、一般会計・国民健康保険特別会計の財政状況を勘案しながら対応する。

事務事業実績測定調書

R4調書番号 130

事務事業名称	国民健康保険料賦課徴収事務										
測定年度	2022(R4)年度			部	市民生活部			課	国民健康保険課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標		2.健やかに、生きがいを持って暮らせるまち								
	施策目標		6.誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち								
	実行計画名										

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的的事业	区分	非選択的の事務事業
事業期間	不明		年度	～	年度まで
根拠法令等	国民健康保険法、枚方市国民健康保険条例、枚方市国民健康保険条例施行規則				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	枚方市国民健康保険被保険者			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	国民健康保険料の賦課・徴収を適正に行うことで、公平性を確保する必要がある。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	全被保険者に賦課される保険料を適正に徴収することで、公平性が確保され、保険事業が円滑に行えている。				
事業概要	国民健康保険料の算定・賦課、加入・脱退手続、保険料収納事務等を執行。				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)				
						国民健康保険料を徴収する。				被保険者に対して保険料を賦課する。				
指標設定	指標説明					国民健康保険料徴収率				被保険者数				
	指標種類					増加することが良いとされる指標				減少することが良いとされる指標				
	指標数値	目標 (見込み)					R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
		実績					93	94	95		79,698	78,936	75,035	
	達成度					100%				105%				

3. 人員体制 (人)

	R4実績
正職員	17.58
再任用	0.00
任期付職員	2.80
会計年度任用職員	6.50
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

(千円)

4. 決算額

		R2決算額	R3決算額	R4決算額	(参考)R4予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	152,507	172,239	149,319		
	会計年度任用職員	20,725	17,078	16,337		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	173,232	189,317	165,656		
	物件費計	247,199	202,267	257,003	314,775	81.6%
	歳出計	420,431	385,993	422,659		
歳入	国庫支出金	131,990	1,775	438	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	府支出金	214,048	496,852	444,534	215,734	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	1,056,895	977,845	750,307	800,098	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	1,402,933	1,476,472	1,195,279	1,015,832	
	一般財源（物件費に充当されるもの）	0	0	0	0	

5. 総括的分析

総括的分析	新型コロナウイルス感染症による減免等、適切な対応をするとともに、債権回収課への債権移管、現課での滞納処分も積極的に行った。さらに保険料の払い忘れを防ぐ口座振替を勧奨するキャンペーンの実施や、キャッシュレス決済の導入を周知し、納付しやすい環境を整えるなど、保険料収納率の向上に務めた。
-------	---

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	令和5年度についても口座振替勧奨キャンペーンを実施、また、キャッシュレス決済で新たにd払いやauペイを選択肢に加え、さらなる収納率向上に努める。また、滞納者の財産調査の電子化を本格実施し、迅速な滞納整理を行う。

事務事業実績測定調書

事務事業名称	国民健康保険給付事業										
測定年度	2022(R4)年度			部	市民生活部			課	国民健康保険課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標	2.健やかに、生きがいを持って暮らせるまち									
	施策目標	6.誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち									
	実行計画名										

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的事業	区分	非選択的事務事業
事業期間	不明		年度	～	年度まで
根拠法令等	国民健康保険法、枚方市国民健康保険条例				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	75歳未満の市民で他の医療保険の被保険者・被扶養者でない人(生活保護受給者を除く)			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	被保険者の疾病、負傷、出産及び死亡等に対して適正な保険給付を行う。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	加入者に対する医療給付を行うことで健康の保持増進が実現できている				
事業概要	医療機関から国保連合会を經由して提出された診療報酬明細書(レセプト)について、縦覧点検等を行った後、国保連合会を通じて診療報酬を支払う。				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)	アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
			適正に診療報酬を支払う。				レセプト点検等給付審査を行う。			
指標設定	指標説明		被保険者一人当たり財政効果額 【算出式:資格・内容点検過誤調整額 ÷ 平均被保険者数】				レセプト点検等給付審査件数			
	指標種類		減少することが良いとされる指標				減少することが良いとされる指標			
	指標数値		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標 (見込み)		2,350	2,350	2,350	2,350	1,400,000	1,400,000	1,400,000	1,400,000
	実績		2,080	2,086	2,007		1,259,283	1,298,636	1,277,808	
達成度		115%				109%				
ロジックモデル②		アウトカム (活動効果)	アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
			第三者求償事務が円滑に行える				第三者行為事案の発生を早期に把握する			
指標設定②	指標説明		被保険者1人当たり財政効果額 【算出式:第三者行為求償額 ÷ 平均被保険者数】				傷病届が早期に提出された割合 【算出式:国保利用開始日から60日以内の傷病届の提出数/傷病届の全提出数*100】			
	指標種類		増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標			
	指標数値		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標 (見込み)		600	600	700	700	-	43	44	45
	実績		648	468	573		-	41	43	
達成度		82%				98%				

ロジックモデル③		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
						被保険者全体における後発医薬品の使用割合が伸びる				後発医薬品の使った場合の差額通知を行う			
指標設定③	指標説明					後発医薬品の使用割合				差額通知を行った対象人数			
	指標種類					増加することが良いとされる指標				減少することが良いとされる指標			
	指標数値					R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標 (見込み)					80	80	80	80.50	1,500	1,000	697	670
	実績					75.70	77	77.70		1,563	1,008	1,520	
達成度						97%				-18%			

3. 人員体制 (人)

	R4実績
正職員	7.60
再任用	0.00
任期付職員	0.40
会計年度任用職員	4.89
特別職非常勤	1.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額 (千円)

		R2決算額	R3決算額	R4決算額	(参考)R4予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	69,481	67,570	61,083		
	会計年度任用職員	8,685	12,506	10,946		
	特別職非常勤	240	240	240		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	78,406	80,316	72,269		
物件費計	38,908,232	37,076,719	36,316,029	38,421,744	94.5%	
歳出計	38,986,638	37,157,035	36,388,298			
歳入	国庫支出金	0	0	2,259	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
	府支出金	28,258,154	28,707,066	27,947,226	30,065,029	
	受益者負担(使用料、手数料)	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	10,394,341	10,242,132	10,540,821	11,040,554	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
歳入計(物件費に充当される特定財源)	38,726,889	38,949,198	38,490,306	41,105,583		
一般財源(物件費に充当されるもの)	181,343	0	0	0		

5. 総括的分析

総括的分析	<p>主な保険給付状況:療養給付費23,588,656千円、療養費323,166千円、高額療養費3,563,697千円、出産育児一時金84,287千円、葬祭費2,530千円、コロナウイルス感染症に係る傷病手当金5,439千円</p> <p>ジェネリック医薬品差額通知を年3回送付、医療費のお知らせを年6回送付した。</p> <p>その他レセプト点検、施術療養費の適正化業務、第三者求償事務等を行った。</p>
-------	--

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	<p>マイナ保険証やオンライン資格確認等、社会情勢を踏まえ、国や府と調整を図りながら適切に保険給付業務を行う。</p> <p>また、効果的なレセプト点検をはじめ、医療費適正化事務に取り組む。</p>

事務事業実績測定調書

R4調書番号 931

事務事業名称	国民健康保険課運営事務										
測定年度	2022(R4)年度			部	市民生活部			課	国民健康保険課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標		9.施策体系外								
	施策目標		99.施策体系外								
	実行計画名										

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明		年度	～	年度まで
根拠法令等	決裁				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	国民健康保険課に在籍する職員			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	課の運営を円滑に図る必要がある			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	課の運営が円滑に行われる				
事業概要	課の運営事務				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)				
指標設定	指標説明													
	指標種類													
	指標数値	目標 (見込み)												
		実績												
	達成度													

3. 人員体制 (人)

	R4実績
正職員	4.10
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

(千円)

4. 決算額

		R2決算額	R3決算額	R4決算額	(参考)R4予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	-	32,999	32,029		
	会計年度任用職員	-	2,287	1,455		
	特別職非常勤	-	0	0		
	附属機関委員	-	0	0		
	人件費計	-	35,286	33,484		
	物件費計	-	3,342,483	3,236,050	3,858,725	83.9%
	歳出計	-	3,377,769	3,269,534		
歳入	国庫支出金	-	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	府支出金	-	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	-	0	0	0	
	市債	-	0	0	0	
	その他	-	309,239	287,469	302,485	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	-	309,239	287,469	302,485	
	一般財源（物件費に充当されるもの）	-	3,033,244	2,948,581	3,556,240	

5. 総括的分析

総括的分析	予算・決算、契約、文書管理、システム保守等の庶務事務を行った。
-------	---------------------------------

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	国や大阪府の動向を見据え、関係部署との調整を図りながら、遺漏なく処理できるよう執行体制を整える。